

阿賀野川 えとこだより

aganogawa E-toko dayori



ここにあるすべてを、
かけがえのない「宝もん」へ。

「阿賀野川を横断する石灰石を積んだ索道（※昭和電工㈱鹿瀬工場の最初の原石山）」（阿賀町小・花地・昭和初期・鈴木貞孝氏提供）

もくじ

特集1	ふるさとの環境づくり企業が取り組むCSR情報発信フォーラム開催レポート	2
特集2	新潟CSRストーリー ・クラレテクノ(株)新潟営業所・麒麟山酒造(株) ・環境と人間のふれあい館...など	4
本・CD	の紹介／作文コンクール優秀賞紹介	6
平成27年度	ロバダン開催レポート	7
インフォ	メーション	8

新潟水俣病公式確認 50 年を越えて

理想と現実に向き合うことで、様々な「もやい直し」を着実に漸進させよう

新潟水俣病公式確認50年を迎えた今年度、「阿賀野川流域地域フィールドミュージアム事業」(FM事業)はここ数年間の「もやい直し」の集大成を展開しつつ、地域の中で生きる企業の社会的責任(※CSR※)を支援する新たな取組にも本腰を入れて着手しました。

こうした様々な「もやい直し」に取り組んで学んだのは、それが「長引く公害問題」であれ「衰退する地方の創生」であれ、その理想と現実の間に横たわる溝に真剣に向き合わない限り、未来を切り開く果実がなかなか手に入らない厳しい現実です。実際、日本社会は閉塞した現実にとらわれ停滞が長引く一方、世界では行き過ぎた理想の追求が現実社会の反発を招き、大規模な揺り戻しを招く事態が頻発しています。

したがって、重要なのは諦めずに理想と現実の均衡点を探り、物事を着実に漸進させる地道な努力ですが、「言うは易し行ふは難し」なのも事実です。FM事業では、予算・人員の制約が厳しい企業にCSRの実践を単純に奨励するのではなく、まずは企業がCSRに少しでも着手しやすくなる具体的な環境整備に注力したいと考えています。

※CSR=Corporate Social Responsibility の略で「企業の社会的責任」の意味

この情報誌は環境省の補助を受けて新潟県が発行しています。

「新潟水俣病の歴史と教訓を伝える碑」を建立

「新潟水俣病の歴史と教訓を伝える碑」が新潟水俣病公式確認 50 年事業の一環として、「新潟県立環境と人間のふれあい館」(新潟市北区)の敷地内に建立され、3月30日に碑の除幕式が行われました。

碑を建立したのは新潟県や阿賀野川流域の自治体、被害者団体などからなる「新潟水俣病公式確認 50 年事業実行委員会」で、旧安田町(阿賀野市)の草水石(桜御影石)製の碑には「阿賀野川を平和で豊かに」との言葉が刻まれ、悲惨な公害を繰り返さないようにとの願いを後世に伝えています。



除幕式には、新潟県知事や流域自治体の首長、被害者の方々などが参加しました。



お問合せ
住所 新潟市北区前新田新々園乙 364-7
(福島湯のほとり、「ビュー福島湯」の隣です)
TEL 025-387-1450 / FAX 025-387-1451
メール fureai@abeam.ocn.ne.jp
ホームページ URL http://www.fureaikan.net/



県立環境と人間のふれあい館 リニューアルオープン!

詳細はP.5へ - 新潟水俣病資料館 -

「県立環境と人間のふれあい館」が1月にリニューアルオープンしました! 水俣病発生のしくみ、阿賀野川の自然や暮らしなど新潟水俣病の背景にある物語を、わかりやすい展示で説明しています。ぜひご来館ください!



「阿賀野川えとこだプロジェクト」とは?

正式には「阿賀野川流域地域フィールドミュージアム事業」(通称FM事業)と言い、阿賀野川流域の各地域が今も続く新潟水俣病と向き合い、それを乗り越えるような「人と人の絆」や「人と自然の関係」を紡ぎ直すため、流域の住民・行政・民間団体が手を取り合い、「新しい地域づくり」を目指して始まったプロジェクトです。

阿賀野川えとこだ! 憲章(事業理念)

私たちは新潟水俣病に学び教訓を伝承することで、負の遺産から新たな価値を創造していくことを目指します。阿賀野川流域の宝物を広く内外に発信しながら、公害により失われた人と人、人と自然、人と社会の絆をつむぎ直していきます。地域を愛する人が地域の未来をつくる「流域自治」の確立へ向けて行動します。

(阿賀野川流域地域フィールドミュージアム事業推進委員会)

編集後記

第19号はいかがでしたでしょうか?

昨年度1年間かけて、官民間問わず様々な団体による協働のもと展開してきた新潟水俣病公式確認 50 年事業ですが、上記で取り上げた石碑除幕式をもって終了しました。

FM事業では年度前半は 50 年事業に注力し、後半は CSR 情報発信をテーマに企業との関係づくりを進め、年度末には様々な企業からの協力のもと、CSR 情報発信フォーラムを開催しました。今号ではそのフォーラム開催の様子をお届けするとともに、今後の展開もお知らせすることができましたので、ぜひご期待ください。

次号は 10 月中旬に発行予定です。お楽しみに!

阿賀野川えとこだより 第19号

発行:新潟県(※環境省補助事業) 発行日:2016年7月11日
企画編集:一般社団法人あがのかわ環境学舎(〒959-2221 阿賀野市保田 3866-1)

TEL.&FAX.0250-68-5424
aganogawa@niigata.email.ne.jp

阿賀野川えとこだ!流域通信

<http://www.aganogawa.info/>

アクセス増加中!

